



「春の淡雪に化粧された校舎 校舎も生徒も本格的な春にあと一步」 写真／岩田写真館提供

南翔

秋田県立秋田南高等学校
同窓会会報

「南翔」 第五十二号
題字揮毫 第十一代校長
松本 健先生

秋田南高等学校 校長 米田 進



日ごろ同窓会員の皆様には母校の発展、隆盛のために多大なる御支援、御協力を賜り誠に有難うございます。限られた紙面ですが、本校の近況について簡単にお伝えします。本校では、確かな学力を身に付け、将来自信をもって生きていく支えとなる「総合的な人間力」を育成するために、①進路志望の達成②文武両道の実践③異文化理解教育の充実④地域に対する貢献、に集約される「本校の目標」を実現することを目指して地道ながら実践を重ねております。

経済の低迷が続き高齢化が一層進むという厳しい社会情勢の中、「共生」や「協調」等を中心とする新しい価値の創造が求められるようになり、一方でグローバル化の進展を受け「積極的に学び、社会とも関わり行動する力」も大切になっております。そのため、本校では「集団の中で「共生」や「協調」を意識しながら学び、バランスの取れた力を備え、将来、各分野でリーダーとして活躍できる人」を育てるなどを第一と考え「活力あ

る学校全体を対外的にアピールするという点で考えると、部活動が全国レベルで優秀な成績をあげることも大きな目標です。特に剣道部、吹奏楽部、野球部などの強化を通じ、本校が全国的にも名声を馳せることができるよう、その環境を整えてまいりたいと思います。来る二十四年度の創立五十周年を考えると喫緊の課題といえます。その五十周年の記念行事等については、その準備のために校内委員会を立ち上げ具体的な取り組みの検討を始めたところです。四月以降、同窓会・PTA等関係の皆様も含めた組織を設立し本格的に準備に取り掛かる予定であります。同窓の皆様には何卒御協力、御支援、御助言を賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。

る集団」の中で切磋琢磨する機会を設けるよう努めています。とりわけ言語による表現力を身に付けさせることを重視し、授業や校内の諸活動をとおして言語活動を一層充実させるようにしているところです。さらに「自らの生き方を探求する」ために「キャリア観育成の核となる小論文の指導」にも力を入れております。これは言語表現力・読解力の養成・討論を行うための基礎作りなどにも繋がるものであります。



運動部活動

● 軟式野球	秋季東北地区高校野球秋田県大会 1回戦敗退(1-2大館鳳鳴)
● 全県新人戦	男子 400M 幅跳び 110M M H 8位 女子 3000M M M 8位
● 陸上	男子 400M 幅跳び 110M M H 8位 女子 3000M M M 8位
● 全県新人戦	男子 400M 幅跳び 110M M H 8位 女子 3000M M M 8位
● 全県新人戦	(1-2大館鳳鳴)

● 剣道	東北総合バスケットボール選手権県予選 ベスト8(80-99厚生省選)
● 高校選抜バスケ県予選	高校選抜バスケ県予選 ベスト4(70-118能代工)
● 中央支部新人戦	中央支部新人戦 1位(57-49秋田工)
● 全県新人戦	全県新人戦 3位(94-106能代工)
● 女子	女子

● 水泳	東北高等学校女子駅伝競争大会 19位
● 全県新人戦	男子 400M 平泳ぎ 100M 平泳ぎ 3位 女子 400M 平泳ぎ 100M 平泳ぎ 3位
● 全県新人戦	男子 400M 平泳ぎ 100M 平泳ぎ 3位 女子 400M 平泳ぎ 100M 平泳ぎ 3位
● 全県新人戦	男子 400M 平泳ぎ 100M 平泳ぎ 3位 女子 400M 平泳ぎ 100M 平泳ぎ 3位
● 全県新人戦	男子 400M 平泳ぎ 100M 平泳ぎ 3位 女子 400M 平泳ぎ 100M 平泳ぎ 3位

● 文化部活動	東北高等学校インドアテニス選手権大会 (佐藤元・加藤)
● バレーボール	男子 男子団体 3位 渡邊 1位 女子 女子個人 3位 藤原 2位 渡邊 1位
● ソフトテニス	男子 男子団体 3位 佐藤絵里子 2位 小笠原菜月 美夏 女子 女子個人 3位 佐藤絵里子 2位 小笠原菜月 美夏
● バドミントン	男子 男子団体 2回戦敗退(1-2湯沢高校) 女子 女子団体 1回戦敗退(1-3平成)
● バトミントン	男子 男子団体 1回戦敗退(0-3大館鳳鳴) 女子 女子団体 1回戦敗退(0-3大館鳳鳴)

● 青少年読書感想文	税務のご相談は……
● 宇佐見康伸税理士事務所	宇佐見康伸税理士事務所
● 入選	税理士 宇佐見 康伸 (4・A)
● 前田好輝	事務所／秋田市中通五丁目 6-33 ☎018-832-8045
● 山王けやき通り	やぶから望 柴田恵子 第7期E組卒 〒101-0921 秋田市大町四丁目3番20号 (AKビル2F) TEL 864-5095
● 异人館	池田健太郎 第9期E組卒 1F CAFE TERRASSE IJINKAN PHONE 864-3590

活躍するOB

秋田商業高校校長
熊谷 隆益 先生
(5期生D組)



てもそうですが、全国大会になると雰囲気に呑まれ、最初から普段の力が出せないでいるようを感じます。野球も同様で、選手達が全國レベルとの力の差を感じて、気持ちから負けているようです。

全国で勝つ為には、全国レベルの指導が必要だと思います。バッティングからリードひとつとってもレベルの差が見えますが、それはそのレベルの練習を普段からしている証拠で、キチンとした具体的な指導が徹底しているからでしょう。

早急な指導者の育成が必要だと思います。

Q 商業高校のことを教えて下さい。

今回は、野球部OBで、その後、南高校の野球部監督教頭も勤められました。現在秋田商業高校校長でいらっしゃいます「熊谷先生」にお忙しい中時間をいただきました。

Q まずは、秋田商業高校の選抜甲子園出場おめでとうございます。

熊谷先生と言えば、野球との関わりも非常に大きいと思います。そこで、秋田の代表高校が十年以上甲子園で1勝できない現状をどう思われますか?

甲子園未経験では、必ず迷いや不安が指導者にはあります。それが選手達に伝わってしまうなか壁がやぶれないのでしょうか。

Q 南高校のことを教えて下さい。

野球のことばかりで申し訳ありませんが、選手のレベルは県内トップクラスです。あとは何とか甲子園への壁を破れば、甲子園常連校になる可能性は十分にあります。50周年までに何とか初出場を成し遂げてもらいたいと思つております。

Q 今後の抱負(定年退職後)

在職はあと1年ですが、忙しいので具体的な事は考えていません。ただ、何か仕事は続ければいいと思っています。

Q 先生個人のことをお聞きします。趣味やライフケーストはありますか?

それは過去に何回も甲子園に出ていると言うことです。現在は、甲子園の経験がある監督が指導してますが、昨年の大会前に、「来年は甲子園に行つて来ます」と自信を持つて断言しておりました。その気持ちが選手達に伝わっています。

があったかも知れません。

Q 高校時代の話を教えて下さい。

3年生の時、春の中央地区大会で優勝しました。これが南野球部初めての公式戦優勝だったと思います。

中学時代はショートでしたが、南高に入りピッチャーに転向しました。その後19期の「小林君」が出てくるまでは、南高ナンバーワンのピッチャーだったと自負しています。(笑)

Q 最後に同窓生に一言

甲子園出場の力はあります。もう目の前でしょう。自信を持って戦って下さいと野中監督に言いたいです。

取材

19期

清水毅彦
野球部OB

総合住宅建設

有限公司 荒川組
代表取締役 荒川 博
2期G組卒

秋田市川元小川町4-26
TEL(018)863-1109 FAX(018)862-9176

鉄板焼 ◆ 居酒屋

ほら穴

主人 高橋 一実
第22期E組卒

〒010-0951 秋田市山王1-11-18
TEL 018-867-8558 FAX 018-867-8557



ソフトウェアの受託開発
ホームページ作成

株式会社 エイチ・アイ・ティ
Human Interface Technology

代表取締役 川合 俊昭 5期E組卒
システム部長 安部 雅彦 21期D組卒
システム部課長 藤井 宗則 22期H組卒

〒010-1623 秋田市新屋町砂奴寄4-11
秋田県工業技術センター内
TEL 018-895-5515 FAX 018-895-5516

四国お遍路道中記

保坂タツ子
(2期生A組)



しまうようなパワーである。体力勝負の道中であったが、二日目でマメができたり捻挫の時は神頼みというべきか納札を患部に当て「歩かせて下さい」と夜通しの湿布と共に願った。遍路泣かせの難所を次々と控えていた十二番焼山寺である。宿坊に杖を忘れてきた時「捨てて結構です」と連絡しても、様々な人の手を介して戻ってきた。出会った女性の話で吹雪の山中で輪袈裟・数珠・金剛杖を失ってしまい、お坊様に伺つたら「新しく買うことより、身が軽くなつたと思ったら良い」と。物は考え様だなと思つた。私も二度目の時数珠を失くしたが。そして杖も今は玄関に家として鎮座しているから不思議なもの。昼なお薄暗い

発心と言うべきか、私が四国お遍路を思い立つたのは兄の三回忌の時である。高知大学出身でもあり五十九才の若さで仏の命に還つた兄の菩提を弔う為、一千四百キロメートルに及ぶ遍路道を平成十八年を皮切りに十九年、二十一年と足掛三年で結願した。いずれも三月初旬十五日間一人で歩いた(次の札所まで二日がかりの時はバスや電車を併用)。「発心の道場」阿波の国徳島県一番靈山寺で、白衣に輪袈裟・金剛杖のお遍路姿になり、兄の菩提と旅の無事を願い受戒を受ける。巡回作法に従い本堂と大師堂前で般若心経を唱えるのだが、団体が入って来ると大合唱になり自分がどこまで唱えたか忘れて



寺でである。宿坊に杖を忘れてきた時「捨てて結構です」と連絡しても、様々な人の手を介して戻ってきた。出会った女性の話で吹雪の山中で輪袈裟・数珠・金剛杖を失つてしまい、お坊様に伺つたら「新しく買うことより、身が軽くなつたと思ったら良い」と。物は考え様だなと思つた。私も二度目の時数珠を失くしたが。そして杖も今は玄関に家として鎮座しているから不思議なもの。昼なお薄暗い

山道を四時間誰とも会わずに歩いた時は不安で心細く、まじでやマムシに注意!! イノシシに注意!! の立札を目にすると、自分を鼓舞する如く金剛杖を思いっきり突いて鈴を響かせたものです。お接待という親切も沢山頂いた。飲物やお菓子、教えられた通り歩いたつもりが後から車で追いかけて再度教えられ、また札所と反対方向を歩いた時も呼び止められ、抵抗を覚えて恥ずかしがっていた白衣に救われたのである。お大師様と同行だったのである。お大師様と同行だつたのか? 長いトンネル内のトラックの轟音や排気ガス、強風雨にたたられた時もつらかった。みんな修行だったのか? 「修行の道場」土佐の国高知県の二十七番神峯寺は「真縦(まつたて)」と言われる勾配四十五度の急坂である。このお寺に三菱財閥を築いた岩崎弥太郎の母がこの急坂を登つて二十一日間弥太郎の開運を祈願して二十キロ離れた井ノ口から日参したという。桜と梅を前に土佐湾を一望した時、兄の写真を胸に「二度と来ることができるなかつた高知の海と空、さわやかなこの風光を感じるか」と私の目を通して。

納経所で次のお寺の道順を聞いていたら奥から初老の男性が出てきて、秋田の人じよ島寺で嬉しい出会いがあった。島寺で嬉しい出会いがあつた。島寺で嬉しく生けられた花はそれを表わしていると聞いた。目の覚める思いの生花だった。凛として。

人という。帰り際錦札を頂いた。百回以上の巡回の証としての納札で最高にご利益があるそつだ。お金を出してでも、

歩いた時は不安で心細く、まじでやマムシに注意!! イノシシに注意!! の立札を目にすると、自分を鼓舞する如く金剛杖を思いっきり突いて鈴を響かせたものです。お接待といふ親切も沢山頂いた。飲物やお菓子、教えられた通り歩いたつもりが後から車で追いかけて再度教えられ、また札所と反対方向を歩いた時も呼び止められ、抵抗を覚えて恥ずかしがっていた白衣に救われたのである。お大師様と同行だつたのか? 長いトンネル内のトラックの轟音や排気ガス、強風雨にたたられた時もつらかった。みんな修行だったのか? 「修行の道場」土佐の国高知県の二十七番神峯寺は「真縦(まつたて)」と言われる勾配四十五度の急坂である。このお寺に三菱財閥を築いた岩崎弥太郎の母がこの急坂を登つて二十一日間弥太郎の開運を祈願して二十キロ離れた井ノ口から日参したという。桜と梅を前に土佐湾を一望した時、兄の写真を胸に「二度と来ることができなかつた高知の海と空、さわやかなこの風光を感じるか」と私の目を通して。

山道を四時間誰とも会わずに歩いた時は不安で心細く、まじでやマムシに注意!! イノシシに注意!! の立札を目にすると、自分を鼓舞する如く金剛杖を思いっきり突いて鈴を響かせたものです。お接待といふ親切も沢山頂いた。飲物やお菓子、教えられた通り歩いたつもりが後から車で追いかけて再度教えられ、また札所と反対方向を歩いた時も呼び止められ、抵抗を覚えて恥ずかしがっていた白衣に救われたのである。お大師様と同行だつたのか? 長いトンネル内のトラックの轟音や排気ガス、強風雨にたたられた時もつらかった。みんな修行だったのか? 「修行の道場」土佐の国高知県の二十七番神峯寺は「真縦(まつたて)」と言われる勾配四十五度の急坂である。このお寺に三菱財閥を築いた岩崎弥太郎の母がこの急坂を登つて二十一日間弥太郎の開運を祈願して二十キロ離れた井ノ口から日参したという。桜と梅を前に土佐湾を一望した時、兄の写真を胸に「二度と来ることができなかつた高知の海と空、さわやかなこの風光を感じるか」と私の目を通して。

山道を四時間誰とも会わずに歩いた時は不安で心細く、まじでやマムシに注意!! イノシシに注意!! の立札を目にすると、自分を鼓舞する如く金剛杖を思いっきり突いて鈴を響かせたものです。お接待といふ親切も沢山頂いた。飲物やお菓子、教えられた通り歩いたつもりが後から車で追いかけて再度教えられ、また札所と反対方向を歩いた時も呼び止められ、抵抗を覚えて恥ずかしがっていた白衣に救われたのである。お大師様と同行だつたのか? 長いトンネル内のトラックの轟音や排気ガス、強風雨にたたられた時もつらかった。みんな修行だったのか? 「修行の道場」土佐の国高知県の二十七番神峯寺は「真縦(まつたて)」と言われる勾配四十五度の急坂である。このお寺に三菱財閥を築いた岩崎弥太郎の母がこの急坂を登つて二十一日間弥太郎の開運を祈願して二十キロ離れた井ノ口から日参したという。桜と梅を前に土佐湾を一望した時、兄の写真を胸に「二度と来る





心も顔も？時空を超えて 東京／新宿

五期生の集い

in 東京

○秋田空港、九月十二日
「羽田に着いてからはどうなっているの」

「俺、何も聞いてない」と代行幹事長。

「会場も分からぬの…」

「うむ…」と同氏。

「二人迎えにくるつて」、

かねて？連絡した同行者。

ともかく、空港を出発

○保戸野鉄砲町、十一月六日
「あれ！〇〇でないか。禿

げたなあ。でも、分かるよな

東京参加者を中心、秋田で

「ハバキ脱ぎ兼五期会幹事会

を開いた。写真を手にそれぞ

れに次々と談笑が続く。

東京での企画は今年、秋田

で開催する還暦同期会の前厄

払いの集いだった。

「ようし、東京の感激分を

プラスしてやるぞ！」

○東京新宿、九月十二日
「久しぶり。よく、来たな。」

秋田からJR組も入れて十

人、総勢三十二人。うち卒業以来の出席三人。五十人の

予定だったが、不参加の方々

は事情を添えてメッセージに

変身。

「俺やー」と続く話題は、

その後の我が半世紀。そして、

東京幹事長が作成した卒業時

の拡大クラス写真へ主題は移

行。仲間の消息も広がる。

東京幹事長が作成した卒業時

の拡大クラス写真へ主題は移

雄水会賀詞交歓会に 参加して

「秋田市高校同窓会連合会
(仮称) 設立準備室

発足へ向けて、

南翔会長 川合 俊昭

一月十四日(木)秋田ビューホテルで、秋田商業高校同窓会「雄水会」の賀詞交歓会に

ご案内をいただき、参加させていただきました。昨年もご

案内があり、吉田前会長が参

加しております。

今年は、秋田高校、秋田工

業高校と本校同窓会に案内が

あり、それぞれ会長が来賓と

して出席されました。

今年は、秋田高校、秋田工

業高校と本校同窓会に案内が

あり、それぞれ会長が来賓と

して出席されました。

今年は、秋田高校、秋田工

業高校と本校同窓会に案内が

あり、それぞれ会長が来賓と

して出席されました。

今年は、秋田高校、秋田工

業高校と本校同窓会に案内が

現在東京には、秋田県の高校を卒業した方々で構成する、「秋田県高等学校同窓会連合会」(略称・秋高連があり、毎年五月には都内で六〇〇名を超える参加者で盛大に総会が開催されております。また、秋田市の高校卒業生からなる「けやき会」もあり、本校卒業生の権利美さん(一期が副会長として活躍され、活動を展開しております)。

ひきかえ、秋田市・県内で高校同窓会同士の交流が全くないのが現状です。それぞれの同窓会も様々な課題を抱えておられるであろうと日頃から考えていた私は、思い切って秋田高校、工業高校、そして商業高校の同窓会長さんに情報を交換の場を設け、良い点は参考にしながら、各校同窓会の一層の発展を目指してはどうか、と提案させていただいところ、早速、三校の会長さんから賛同をいただき、三月に、秋田高校の豊口会長さんを中心に設立準備室を開設し、来年度中に「秋田市高校同窓会連合会(仮称)」を立ち上げる事となりました。

これは、秋田市勢の発展にも繋がる事から、穂積市長にも今後、何らかの応援をいたしがたいと思います。

いざれにしても、今後、様々な智恵を集め、南翔発展のために努力してまいりたいと思

南高校同窓生 大歓迎
(南高割引きあり)

JOY
ジョイ
今田和子(1-A)
秋田市山王一丁目2-13 21ビル3F
☎ 823-6330

秋田市、潟上市、大仙市、由利本荘市
各市上下水道工事指定店

**ご自宅の水廻り修理、
水洗化工事承ります**

(株)ハヤキタ設備工業

取締役 今野 丈晴 20期卒

秋田市四ツ小屋小阿地字大杉沢86-1
電話 018-838-6118
FAX 018-838-6133

いけばな教室

財小原流

一級家元教授

速水整子

2期C組卒

秋田市手形からみでん3-67

☎ 018-832-1531



あいさつする穂積志秋田市長（12期）

平成二十二年の総会が一月二十七日、会員百六十名が出席して、ホテルメトロポリタン秋田で開催された。また、総会では、事業・決算報告に続き、事業案・予算案、役員改選案等が審議され、満場一致で承認された。また、総会の中で、落生会が設立され

平成二十二年は、工藤昌夫顧問（六期）、岡田裕一会長（七期）、柴田守副会長（八期）、伊藤美幸副会長（九期）の体制となつた。

総会終了後、懇親会が催され、穂積市長（十二期）をはじめとして、母校の米田校長、川合同窓会長、落生会の特別会員である堀井明美市議（一期）、菅原琢哉市議（十四期）が来賓として出席してくれた。

冒頭、岡田会長より、「落生会は、特別会員を含めて三百四十名を超える、職場内でも一・二を争う存在感を有しているほか、多方面に人材が豊富である。今後もますますの発展を祈願する」と挨拶があつた。

来賓の米田校長からは、進学や部活動における近況などを述べいただき、川合同窓会長の乾杯で懇親会が始まりました。

期別順に配置した各テーブルでは旧交を温めながら、恒例の新会員紹介や総額二十万円の大抽選会を行ななど、大いに盛り上がった。

最後は今年の年男・年女の五期、十七期、二十九期、四十一期の会員が壇上に集まり、校歌斉唱を行い、お開きとなつた。

その後、会員はそれぞれ仲間同士で、さらに交流を深めたことと思う。

同窓会事務局
秋田市仁井田緑町四の一
秋田県立秋田南高校内
電話 018-911-4377
12期 鈴木 善昭

各種印刷・ホームページ作成
電子組版・電子文書処理

株式会社 **くまがい印刷**

代表取締役 熊谷正司(4・A)

秋田市中通六丁目4-21
018(833)2220代 FAX(833)6732

**秋田市役所支部
落生会** 昭五十八年八月に「秋田南高等学校同窓会秋田市役所支部」として設立され年で三十年の節目の年を迎える。

会員数は、新会員五名が入会し、三百四十四名となり、秋田市役所内でも有数の同窓会となつた。

平成二十二年の総会が一月二十七日、会員百六十名が出席して、ホテルメトロポリタン秋田で開催された。また、総会では、事業・決算報告に続き、事業案・予算案、役員改選案等が審議され、満場一致で承認された。また、総会の中で、落生会が設立され

事業の内容は、秋田公立美術工芸短期大学の卒業生作成による世界に一つしかいない手作りのペアグラスを全会員に記念品として贈呈するものである。総会当日、記念品の試作品を会場内に設置し、出席した会員から、大いに好評を得た。

平成二十二年は、工藤昌夫顧問（六期）、岡田裕一会長（七期）、柴田守副会長（八期）、伊藤美幸副会長（九期）の体制となつた。

総会終了後、懇親会が催され、穂積市長（十二期）をはじめとして、母校の米田校長、川合同窓会長、落生会の特別会員である堀井明美市議（一期）、菅原琢哉市議（十四期）が来賓として出席してくれた。

冒頭、岡田会長より、「落生会は、特別会員を含めて三百四十名を超える、職場内でも一・二を争う存在感を有しているほか、多方面に人材が豊富である。今後もますますの発展を祈願する」と挨拶があつた。

てから今年で三十周年を迎えるにあたり、これを記念して行う事業の内容と進捗状況について報告もなされた。記念品として贈呈するもので事業の内容は、秋田公立美術工芸短期大学の卒業生作成による世界に一つしかいない手作りのペアグラスを全会員に記念品として贈呈するものである。総会当日、記念品の試作品を会場内に設置し、出席した会員から、大いに好評を得た。

平成二十二年は、工藤昌夫顧問（六期）、岡田裕一会長（七期）、柴田守副会長（八期）、伊藤美幸副会長（九期）の体制となつた。

総会終了後、懇親会が催され、穂積市長（十二期）をはじめとして、母校の米田校長、川合同窓会長、落生会の特別会員である堀井明美市議（一期）、菅原琢哉市議（十四期）が来賓として出席してくれた。

冒頭、岡田会長より、「落生会は、特別会員を含めて三百四十名を超える、職場内でも一・二を争う存在感を有しているほか、多方面に人材が豊富である。今後もますますの発展を祈願する」と挨拶があつた。



総会懇親会風景

情報化の時代となり、どこにいても知りたいことや興味のあることは、手に入る時代になりました。会報作りもメールなどの活用で、昔に比べて随分と楽になりました。

今年もまた卒業シーズンを迎えました。46期生が母校を卒立ちそれぞれの目標に向かって前進することでしょう。冒頭に述べた情報化の時代を私は必ずしも好ましい現象と思つております。興味の無いことや、汗して知りえる作業がばっさばっさと切り取られ、人間関係が希薄になってしまったような気がしてなりません。

同窓会は、ボランティア組織によって運営される親睦団体であり、多くの方の協力によって成り立っている事業であります。卒業と同時に関係をリセットすることなく積極的に参加して欲しいと切に願っております。年をとつてきておられます。年をとつてきただけで、実力では母校に入学できなかいほど実力をつけた後輩をリセッタすることができません。

當時の実力では母校に入学できなかいほど実力をついた後輩諸氏に敬意をはらいつつ、汗をかいておられるところです。卒業して知る情報の収集が大事と提案させていただきます。

秋田諸越粉 蕓子種一式 そば粉製造元

株式会社 **畠山製粉所**

代表取締役 畠山佳男

第19期F組卒

〒010-0942 秋田市川尻大川町12-58
電話 018(862)4858・FAX 018(862)8717
E-mail seifun@cna.ne.jp

レーザ切断加工・総合金属板金加工
A 有限公司 アキラ製作所

代表取締役 林 勇一

第24期C組卒

〒010-1941
秋田市川尻町字大川反170-34 秋田市工業団地(協)内
TEL: (018)823-2432 FAX: (018)864-4264
URL: http://www.akira-ss.co.jp/ E-mail: info@akira-ss.co.jp

編集後記